

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月08日

計画の名称	習志野市における活力ある市街地・基盤づくり（防災・安全）（その2）（重点）														
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	習志野市														
計画の目標	土地区画整理事業により、道路及び公園等の公共施設の整備改善や市街地の防災性の向上を図り、災害に強いまちづくりを行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		145	A	145	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	・消防活動困難区域の面積を低減する。			
	・土地区画整理事業区域内の消防活動困難区域面積を25ha（R7年度）から1ha（R11年度）に低減する。 有効幅員6m以上の道路から140m離れた区域を「消防活動困難区域」として面積を測定する。（※崖地については車両の進入が限られるため、対象範囲外とする。）	25ha	ha	1ha
2	・土地区画整理事業を推進することで無電柱化された宅地の供給割合が増加し、安全な住宅地を形成する。			
	・土地区画整理事業区域内の無電柱化された宅地の供給割合を0%から70%に増加させる。 （無電柱化された宅地の供給割合）＝（電線共同溝が設置される都市計画道路または区画道路に面する宅地の面積）／（施行後の宅地面積）×100	0%	%	70%
3	・防災拠点までのアクセス性を向上させる。			
	・土地区画整理事業区域内の宅地から防災拠点へのアクセス時間を25%短縮する。 （避難場所へのアクセス時間の短縮率）＝（ΣR7当初のアクセス時間-ΣR11のアクセス時間）／（ΣR7当初のアクセス時間）×100	0%	%	25%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	習志野市	間接	鷺沼土地区 画整理組合	－	－	鷺沼特定土地区画整理事 業（鷺沼地区）	都市再生区画整理 A=37.0ha	習志野市	■	■	■	■	■	145	1.16	－	
												小計						145		
												合計						145		

事前評価チェックシート

計画の名称： 習志野市における活力ある市街地・基盤づくり（防災・安全）（その２）（重点）

[illegible]

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	習志野市における活力ある市街地・基盤づくり（防災・安全）（その2）（重点）		
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）	交付団体	習志野市

